

「今」と「未来」のために、今私たちができること [目標15] 陸の豊かさを守ろう



「誰一人取り残さない」持続可能な社会の実現に向けた世界共通の目標「SDGs」。「今」も「未来」も幸せに暮らし続けるために、今を生きる私たちは何ができるのか。一人一人が**“自分のこと”**として考え、身近なことから行動していくことが大切です。

15 陸の豊かさを守ろう



生物多様性

さまざまな生物がそれぞれの環境で互いにつながり合って生きていること

FSC 認証

環境・社会・経済の3側面に配慮し、適切に管理された森林の木材を使用した製品の証

私たちは、豊かな自然環境や多様な生態系から多くの恩恵を受けて生活しています。中でも森林は地球温暖化の抑制や自然災害の防止、水資源の確保など、私たちの生活に欠かせない役割を担っていますが、世界では気候変動の影響や違法な森林伐採などにより多くの森林が失われ、さまざまな生物が絶滅の危機にあります。

国土の7割近くを森林が占める日本は、国産材の需要低迷や林業従事者の高齢化などによる森林の荒廃が問題となっています。世界有数の森林大国でありながら、多くを外国産材に依存している状況にあり、世界の森林消失とも無関係ではありません。

私たちの生活は、自然環境や生物多様性の上に成り立っていることを改めて考え、未来のために今日から行動してみましょう。

日常生活でできる取り組み

- ペーパーレス化の推進
- 間伐材や再生紙などを利用した(認証マークのついた)製品を選ぶ
- 植林などの森づくり活動や自然保護活動に参加する

市の取り組み

「豊かな森づくり振興プラン」の推進

- 豊かな森づくり推進事業
→森林の再生支援や山地災害の未然防止など、きめ細やかな森林整備を実施
- 森林の魅力増進事業
→森林の魅力発信や木材利用の促進、林業の担い手育成支援などを実施